



家庭数配付

招提小だより

令和元年度 枚方市立招提小学校 学校だより

第10号

令和元年10月15日

校長 喜多 一友

第48回 運動会

＜今年度の目標＞ 『最高に熱く燃える運動会』



招提体操

10月5日、午前中は曇り空、午後からは少し日差しがきついと感ずることもありましたが、良いコンディションのもと、本校初めての土曜日の運動会を実施しました。初めてのことで言えば、1年と2年、3年と4年が合同で団体演技を行いました。5・6年の集団パフォーマンスも併せて、練習段階から上の学年(2、4、6年)の子どもたちが、下の学年(1、3、5年)の子どもたちをしっかりとリードしながら取り組んでいる姿が伺えました。すべての子どもたちの毎日練習する姿を見ていた私(校長)からしますと、どんどん上達する力に驚かされてい



1・2年 Smile マスカット



3・4年 招提ソーラン 光

ました。本番ではこれまでにやってきたことを発揮しようと、全力で「演技に取り組む姿」や「走る姿」は、とても素晴らしく、感動の連続でした。会場すべての人達に大きな感動を与えてくれた子どもたちに『ありがとう』と伝えたいと思います。また、4・5・6年児童会代表委員をはじめ、5・6年の各係の子どもたちの責任をもって仕事をする『姿』がとてもかっこよかったです。たくさんの保護者並びに地域の方には、早朝より観覧にお越しいただきまして感謝申し上げます。みなさまの大きな声援と温かい拍手が何より子どもたちの励みとなりました。PTA役員・運営委員の方々を中心に、事前の準備から後片付けまで大変お世話になりました。また、今年も地域自治会からは暑さ防止のためのテントをお貸しいただきました。ありがとうございました。



5・6年 新時代



児童会種目 赤白リレー

約1ヶ月間という長い期間、毎日毎日、練習に一生懸命に取り組んできた子どもたち、これほどの長い期間、学校のみならず、学年のみんなが、学級のみんなが、一つの目標に向かって頑張っている事は他にはありません。だからこそ、この『運動会』に向けた取組には、大きな意味があり、とても大切なものと私(校長)は考えます。今年度も1年の前半を折り返しました。後半の各学年、各学級の取組に向けて、この運動会で得た素晴らしい成果(力)を活かして行ってください。期待しています。



児童会種目 大玉おくり

授業参観・懇談会のお知らせ

17日(木):4・5・6年、18日(金):1・2・3年 です

運動会も終わり、じっくりと「学習」に取り組むにはとても良い季節を迎えました。

今回は全学年、『特別の教科 道徳』(道徳科)の授業参観を行います。

「道徳科」は、昨年度より《教科》となり、教科書教材を使って授業を行っています。保護者のみなさまは、道徳の教科書を見られたことはありますか？

『よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。』

ことを教科目標としており、『考え、議論する道徳』がテーマとなっています。

当日、各学年・学級が学習する教材名と主題は下表の通りです。子どもたちが自分の『心』と向き合い、考え、話し合う姿をご覧ください。また、参観いただく保護者の方々にも子どもたちと一緒に考えていただければと存じます。そして、是非、お家でお子様とお話することの「材料」にしていいただければと存じます。

学年・学級	教材名	主題
6年1組	田中正造	《公正、公平、社会正義》
6年2組		
5年1組	そういうものに私はなりたい～宮沢賢治	《よりよく生きる喜び》
5年2組	ベートーベン	希望をもって 《希望と勇気、努力と強い意志》
4年1組	しょうぼうだんのおじいさん	感謝する心 《感謝》
4年2組		
3年1組	SL公園で	自信を持って正しいことを 《善悪の判断》
3年2組		
2年1組	「あいさつ」っていいな	気持ちのよい挨拶 《礼儀》
2年2組		
1年1組	かぼちゃの つる	わがままな行い 《節度・節制》
1年2組		

＜平成31年度 全国学力・学習状況調査結果について＞

10月8日(火)に今年の4月18日に実施しました学力等に関する調査につきまして、本校の結果を配付させていただきました。ご覧いただきましたでしょうか。

調査結果については、教科や出題範囲が限られていることから、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分だとはいえ、取組の成果が表れたところ、また、厳しい結果が出たところもありました。学校としましては、『基礎的・基本的な学力の習得と定着』をはじめ、課題の大きい国語科を授業研究教科の中心として位置づけ、『言語能力の育成』の取組を進めてまいります。今後も常に『授業改善』を重視し、課題の克服に向け、全力で取組を進めていけるよう頑張っていきたいと思います。